

●子どもの貧困が深刻だが、対策について伺う

Q 子どもの7人から8人に1人が貧困状態で、その半数がひとり親家庭となっている。離婚後に養育費を受け取っている家庭は僅か24・3%しかない実態が、ひとり親家庭、特に女性の貧困に繋がっている。子ども養育専門相談体制が必要ではないか。

A 現在行っている弁護士による法相相談の中で、養育費を含めた離婚



Q 養育費を取り決めるための、裁判所による調停や公正証書作成費、民間会社との保証契約についての支援が必要と思うが見解を伺う。

A 子どもの健やかな成長や生活を支える上で養育費の履行を確保することは非常に重要であり、公正証書作成や調停での取り決め、民間会社との養育費保証契約における保証料に対する支援については、先進自治体の例を参考に調査研究していく。

●市主催の事業の復活は

Q コロナ禍の収束状況により様々な規制が緩和されつつあるが、恒例の「七夕まつり」「深谷まつり」「深谷市産業祭」の再開をどう考えている



笛を吹く武者像

Q 生産年齢人口も減少していくが、地域経済を支える中小事業者を、どのように支援していくのか。

A 市内中小事業者の業務の効率化・生産性向上に地域通貨を利用したキャッシュレス決済の推進や労働力確保のため企業合同説明会などを継続的に行い支援していく。



しみず けんいち
清水 健一



映像は
こちらから

A 毎年500人程度減少し、142,003人である

Q 市の人口は、どのくらい減少しているのか



しば さき しげ お
柴 崎 重 雄



映像は
こちらから

A 想定接種希望者数をもとに体制を構築し6月より開始

Q 新型コロナウイルスの4回目接種はどうなっているか

Q 接種対象者は、3回目接種完了した60歳以上及び18歳から59歳以下の基礎疾患、重症化リスクの高い方であるが、医療従事者等の優先はどうなっているか。また、4回目接種の想定人数はどのくらいか。

A 国より接種対象者が定められており、接種の目的が集団免疫の獲得から個人の重症化予防対策へ方針が移行しているものと考えられ、医療従事者等の優先的な対応はない。想定人数については、60歳以上の3回目接種者の90%38,700人、18歳から59歳の50%12,000人の合計50,700人と見込んでいます。

●深谷城大手口跡にある「笛を吹く武者像」について

Q 深谷城主「松平忠輝」(家康6男)ではないかという説があるが。

A この像は、平成7年、旧深谷市制40周年記念として設置された。特定の人物がモデルではないが、笛を手にする姿が深谷の歴史、文化・芸術を象徴するものとなっている。

A 感染状況を注意しながら、感染対策(規模縮小を含む。)を実施しつつ、いずれの祭りも再開に向けて準備していく。



市政のここが聞きたい

議会のホームページから、議会の映像がご覧いただけます。

質問項目一覧 (通告順)

スマートフォンなどをお持ちの方は、氏名の下QRコードを専用アプリで読み取ると、それぞれの録画映像がご覧いただけます。

- | | | |
|--|---|---|
| <p>○加藤 利江…………… P6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子化を解消する為には ・深谷市立幼稚園再編計画 ・児童館 ・防災倉庫 ・林間学校 <p>○清水 健一…………… P7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少の克服と地域経済の活性化 ・子ども支援 <p>○柴崎 重雄…………… P7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスワクチン接種 ・今後の各イベント ・笛を吹く武者 <p>○中矢 寿子…………… P8</p> <ul style="list-style-type: none"> ・深谷市住宅用省エネ設備設置費補助金 ・母子手帳 ・学校給食 <p>○五間 くみ子…………… P8</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算審議をより深めるための方策 ・フッ化物洗口 <p>○田口 英夫…………… P9</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の推進 | <p>○永田 勝彦…………… P9</p> <ul style="list-style-type: none"> ・深谷テラスパークの使用 ・明戸駅へのトイレ設置 ・明戸駅前の土地管理 ・深谷市の農業振興 <p>○福島 秀樹…………… P10</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仙元山公園陸上競技場 ・パラアスリート・陸上競技選手の練習場確保 ・防災対策 <p>○角田 義徳…………… P10</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設のユニバーサルデザイン ・子どもたちの食育 ・農業振興 <p>○三田部 恒明…………… P11</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カーボンニュートラルの実現への取組・加速化 ・ヤングケアラー支援の強化 <p>○村川 徳浩…………… P11</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所の職員人事 ・花園IC拠点整備プロジェクト | <p>○鈴木 三男…………… P12</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策 ・带状疱疹ワクチン接種 ・廃止された公共施設 ・消防施設 <p>○佐久間 奈々…………… P12</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アウトレットの駐車場 ・終活支援 <p>○茂木 一郎…………… P13</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者スポーツの振興 <p>○石川 克正…………… P13</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル田園都市国家構想 <p>○小林 真…………… P14</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花園ICバス停の活用 ・学校と保護者とのコミュニケーション <p>○今井 慶一郎…………… P14</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共のトイレ ・産後パパ育休 |
|--|---|---|

『市政のここが聞きたい』の記事は質問者本人が執筆したものを編集し、掲載しております。

Q 少子化を解消するため出産の支援を拡充しては

A 地域通貨の支給など市独自の支援を行っている



かとう とし え
加 藤 利 江



映像は
こちらから

Q 少子化の主要因である出産という子育ての入口の支援に大きな力を注いだ方が良いと思うが。

A 市独自の取組により出産祝金としてネギーを支給しており、子育ての入口の支援は図られている。

Q 出産祝金の支給金額の見直しは。

A 第一子に5万ネギーを支給している理由は、第一子の出産時に経済的に負担が大きいことから、第一子に重きを置いて支給している。支給額については変更の予定はない。

●林間学校について

Q 林間学校を実施するのにあたり会議は開いたか。

A 各学校で計画したものを教育委員会が承認している。

●防災について

Q 防災担当部署に女性職員は何人いてその割合は何パーセントか。

A 防災係は4名で、現在女性はいないが、課としては女性職員が2名おり、割合は約15パーセントである。

●児童館について

Q 児童館は北の区域に建設するのが良いと思うが。

A 新設幼稚園と児童館を複合施設として整備することを検討している。

